

令和二（2020）年度

県立広島大学

模擬講義「大学の先生に聞いてみよう」

県立広島大学  
Prefectural University of Hiroshima

# SDGs15「陸の豊かさを守ろう」について

令和2（2020）年9月18日（金）県立広島大学模擬講義  
呉武田学園・武田中学校高等学校 中学

県立広島大学 庄原キャンパス 生物資源科学部  
生命環境学科 環境コース 准教授  
青柳 充 博士（学術）

# 2030年のゴールから「眺める」



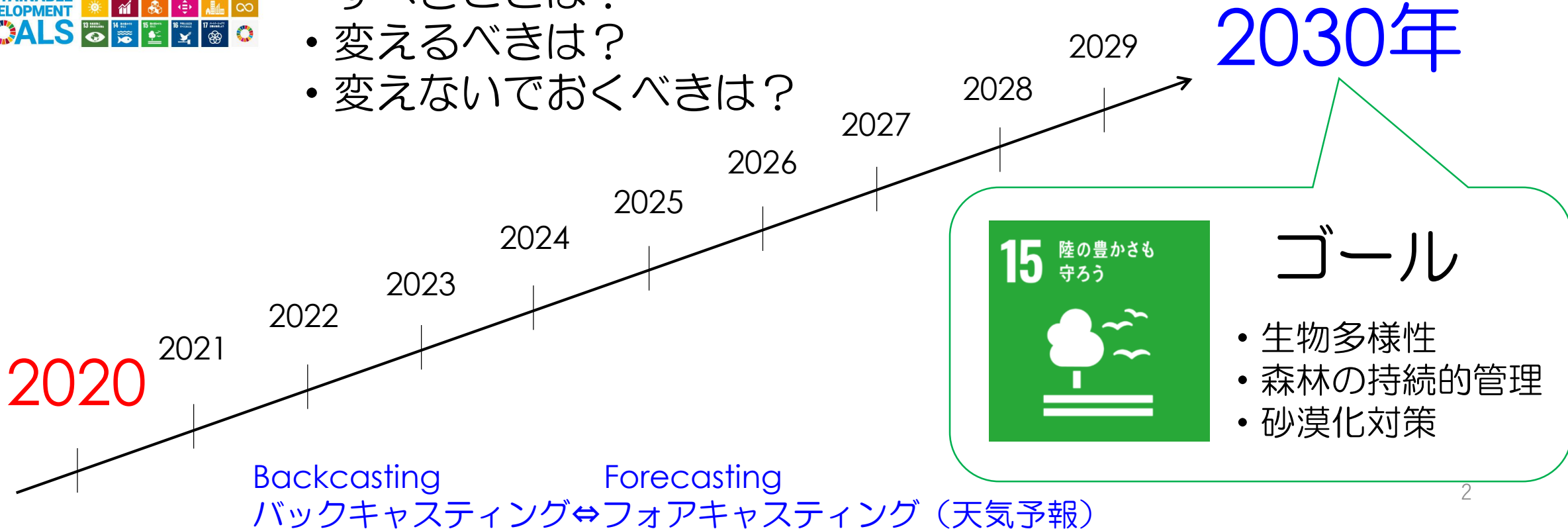
## 「2030年のゴール」が決まっている

達成するためには・・・

- 足りないのは？
- すべきことは？
- 変えるべきは？
- 変えないでおくべきは？



今のままで  
ゴール達成  
できるかなあ？



# 15 陸の豊かさも守ろう



## 配布テキストのGoal 15



Goal 15 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、 (1) 持続可能な森林の経営、 (2) 砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止・回復及び (3) 生物多様性の損失を阻止する

森林と陸上生態系の保護が進み、森林損失は減速しています。とはいえ、生物多様性や土地生産性、遺伝資源を守り、生物種の損失を抑えるためには、その他の土地保全面で引き続き対策を加速する必要があります。

陸圏で

## (1) 森林

森林とはどのようなところなのか？  
日本の中でどれくらいあるのか？どのように存在しているのか？  
どのように管理され、維持されているのか？



## (2) 砂漠

陸圏で

生物多様性が保てないところ  
水や植物、それにかかわる恩恵にあずかれないところ  
人間の文明が、滅びてしまうところ・・・



4

陸圏で

## (3) 生物多様性

私たちが暮らすうえで欠かせないもの・・・  
きれいな水・きれいな空気・食べ物  
・健康な体・土の力・安定した環境・・・



# 15 陸の豊かさを守ろう



## 2030年持続的発展の目標



### (1) 森林

生き物が生き続け  
つながり役割を果たし  
作り上げる環境を  
維持すること。

### (2) 砂漠

水と生命のつながりが  
かかわる環境を守ること。

### (3) 生物 多様性

利用する際には  
そのつながりの恵みを  
知り守り持続させること。  
利益と関係なく守ること。

# でもSDGsは義務やルールではない



まず、興味を持つこと、願わくば、  
問題意識、ヒトとのつながりを



知ること、正しい情報を得ること



これが、一番最初（今ココ！！）  
これがないと動くのは難しい  
他の人とも連携しにくい

実際の状況を、正確に知ること

適切な対策を考えること、話し合うこと



適切な対策を行うこと

対策の適切さを検証すること

その結果を未来に託すこと



世界のみんで考えた！（2015年現在）  
2030年の世界はこうあってほしい、  
そしてそうなることを実現したい！